

県営住宅にお住いの皆様へ

避難ハッチの降下障害について



避難ハッチは、マンションなどの集合住宅のベランダに設置してある避難器具です。

避難ハッチ内にははしごが収納されており、火災などの災害時に下の階に移動して避難するために、はしごが下の階に展開する仕組みとなっています。

『停電により真っ暗のなか避難しているが、ベランダの荷物が邪魔で避難経路が確保できない！』

『部屋が燃えていて下に逃げたいのに、物があってはしごを下ろせない！』
など、いざという時に「避難が出来ない。。！」という事態にならないように、日頃から避難経路には物を置かないようお願いします。

避難ハッチの降下障害の3例

エアコンの室外機

降下空間に設置されている室外機がありましたら、速やかに移設をお願いします。



物干し竿

はしごを下ろす際に邪魔になる場合があります。降下空間に物干し竿など置かれている場合は都度移動等願います。

植木鉢や荷物

法律でベランダ部分は室内のような専有部分でなく、廊下と同じような共用部分と規定されています。これは、ベランダが災害時の避難経路を兼ねているからです。

避難ハッチの上や、隣家との間仕切り壁の前は必ず空けて頂くようお願いします。

